

総合報道

発行所
株式会社総合報道
社(郵便番号)169-0075
本都新北区高田馬場2-13-8
東電(03)5287-1255
(発行日)5・15・25日

木更津駅西口公共案内看板

現在、広告主を募集中!

運営デスク/有サミックス
TEL.0438-41-2662

◇今日の紙面◇

2面:カトウ・サイン工業
「創業100周年記念式典」

3面:みんなの看板教室
「点検・検査」

4面:新店舗 Pick up!
「サザエさん公式カフェ」

Wi-Fi連動型柱巻き広告

アキバの歩道上目線位置に

電通、OMS

(株)電通と(株)OOHメディア・ソリューション(本社東京、林朗子社長、以下OMS)は、JR秋葉原駅前設置した無料Wi-Fi機能を備えた屋外広告「アキバWi-Fiシンダー」の販売を7日から開始した。これまでも駅構内のデジタルサインや壁面広告などで同様のプロモーションはあったが、歩道上の目線位置にある屋外広告としては珍しい試み。今後は、増加する訪日外国人旅行者向けに、ネット環境の整備やWeb媒体とのリンクなど、これまでに無い屋外広告の新たな価値を見出した媒体が、街中で多く展開されていくことが期待される。

「アキバWi-Fiシリ」スイーの4社が共同で推進している「無線LAN環境構築支援プロジェクト」の一環として開発された新媒体。



同プロジェクトは、東京五輪開催などで、今後訪日観光客の増加が見込まれ、都内での無線LAN環境の整備が急務となっていることから、銀座エリアでのフリーWi-Fi設置など、様々なネット環境整備の取り組みを行っている。

総合報道 2014年5月15日号
1面に掲載

ある柱巻き広告にWi-Fiのアクセスポイント(SSID)を表記し、広告を視認したユーザーはスマートフォンやタブレット端末などで、このSSIDを選択。一度広告主のウェブサイトを訪れることで、無料でWi-Fiが使えるようになる仕組み。ユーザーが選

択するSSIDの名称は、14文字までの英数字で広告主が指定できる。この媒体最大の特長は、屋外広告とWebの連動した広告効果が期待できることにプラスして、広告を見るだけでインターネットに無料で接続できるという、クライアントとユーザーの双方にメリットをもたらす点だ。これまでの屋外広告単体には無い新しい媒体の価値を創出している。

柱巻き広告は、JR秋葉原駅前電気街口「アトレ秋葉原」前の歩道上に設置した街路灯8基が対象。Wi-Fi利用者を誘導すると

は、地域関係者と有識者で構成するデザイン審査会での事前審査が必要となる。家電やエンターテインメントなど、アキバに相応しいジャンルのものはもちろん、更なる街の活性化に繋がる新しい価値観を発信する新規開拓的要素の広告も望まれる。

具体的には、広告サイトに限定クーポンを掲載し、リアル店舗にWi-Fi利用者を誘導すると

る仕組み。ユーザーが選

は、地域関係者と有識者で構成するデザイン審査会での事前審査が必要となる。家電やエンターテインメントなど、アキバに相応しいジャンルのものはもちろん、更なる街の活性化に繋がる新しい価値観を発信する新規開拓的要素の広告も望まれる。

具体的には、広告サイトに限定クーポンを掲載し、リアル店舗にWi-Fi利用者を誘導すると

は、地域関係者と有識者で構成するデザイン審査会での事前審査が必要となる。家電やエンターテインメントなど、アキバに相応しいジャンルのものはもちろん、更なる街の活性化に繋がる新しい価値観を発信する新規開拓的要素の広告も望まれる。

はこのうち、3基に設置してあり、1基につきおおよそ50〜60以内の距離で受信が可能。1基あたりの広告サイズは、高さ1.73×周囲2.87だ。掲出期間は2週間単位。

また、アクセスデータを解析することで、実際にどれくらいユーザーを店舗に誘導できたか、といった分析も可能という。

OMSの担当者は「メディアとデジタルを結び付けて行う広告展開は当初。早速、クライアントが決まり、第一弾として6月16日から2週間、運用を開始することになった。秋葉原駅周辺では、歩行者の目線位置にある媒体自体も少ない。このエリアでユーザーがWi-Fiに接続することにより、ここしか手に入らない付加価値のあるプロモーションを実現できれば、当社としては今後も、屋外広告の新たな価値を見出した媒体を開発していきたい」と語る。

【問い合わせ】(株)OOHメディア・ソリューション(03・5720・2700)